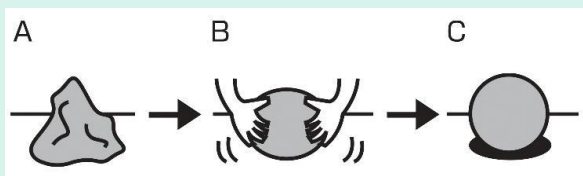


< 基本動詞 > MAKEの世界

CORE IMAGE

make



何か手を加えて
何かを作る

She made a delicious cake.



make とくれば「作る」が連想されます。しかし、**We have only 20 minutes, but we'll make it.** という表現はどうでしょうか。この **make it** は「意図したことを達成する」という意味合いです。意図したことが何であるかによって、「時間に間に合う」「目標を達成する」など、いろいろな状況で使うことができます。



We have only 20 minutes, but we'll **make it**.

20分しかありませんが、なんとかやり遂げましょう



(時間に間に合う)

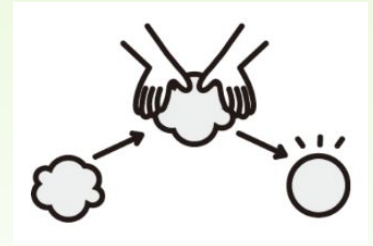


(目標を達成する)

make it

意図したことを
達成する

さて、make のコアですが、「何か手を加えて何かを作る」、というものです。「何か(典型的には素材)」と「作品」2 つが make を理解する上では重要です。



何かが姿・形を変えて何かになる、というのが make のイメージです。典型的には、**She made a delicious cake.** (彼女はおいしいケーキを作った) があります。

John made grapes into wine. はジョンが素材となるブドウに手を加えることで産物としてのワインを作ったということが表現されています。何かを作る make では「作られる物(産物)」が肝心なので、**She made a pie.** のように産物だけを示す表現がよく見られます。



She **made** a delicious cake.

彼女はおいしいケーキを作った



John **made** grapes into wine.

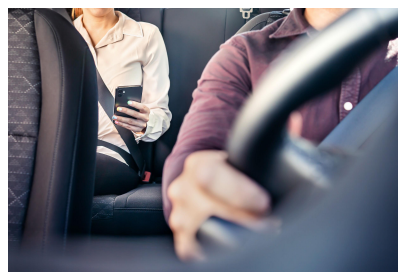
ジョンはブドウでワインを作った



She **made** a pie.

彼女はパイを作った

作られるのは手に触ることのできる物とは限りません。 **Bill tried to make a good impression on her parents.** (ビルは彼女の両親によい印象を与えるように努力した)では、手を加えて(なんとかして) a good impression を作るということです。先ほどの **We'll make it.** は「ある状況が it で示され、その状況をなんとか作る」ということです。 **Driver, can you make the airport by 5 o'clock?** (運転手さん、5 時までに空港に行けますか)という言い方もあります。ここでの make the airport は「空港を作る」ということではありません。タクシーなので the airport が行き先として了解され、「5 時までに空港」という状況を作れるかと問うているのです。



Driver, can you **make** the airport by 5 o'clock?

運転手さん、5 時までに空港に行けますか？

Don't make a noise. だと「騒ぐな」ということですが、話し声や歌声、楽器の演奏、喧嘩などが騒音 (a noise) の素材になっているわけです。 **She always makes her bed.** (彼女はいつも自分のベッドを整える)の **make her bed** は「ベッドを整える」という意味合いですが、これも、ぐちゃぐちゃになった状態に手を加えてきちんと整えるということです。



Don't **make** a noise.

騒ぐな



She always **makes** her bed.

彼女はいつも自分のベッドを整える

make には **Don't make her angry.** (彼女を怒らせないで)という表現があります。これも、「手を加えて」という部分が「彼女がいやだと思ふことをして」ということだと考えると make のコアが生きた表現になります。もちろん、「彼女が怒った状態」が産物にあたります。同様に、ほうれん草が苦手なのに、お母さんに毎日食べさせられるという状況を **Mom makes me eat spinach every day.** と表現しますが、「手を加えて産物を作る」ということから「強制してでも」という意味合いが出てきます。ここでは、食べていない状態があつて、それに手を加えて(例えば、強くすすめて)、私がほうれん草を食べる状態(産物)になる、ということです。



Don't **make** her angry.

彼女を怒らせないで



Mom **makes** me eat spinach every day.

お母さんは毎日私にほうれん草を食べさせる

このように、make には「素材」「変化」「産物」が含まれます。**Don't make a fool of me.** といえば「私を馬鹿にしないで」ということですが、「私」を素材にして「馬鹿」という産物を作るな、ということです。**All work and no play makes Jack a dull boy.** はことわざで、「勉強ばかりして遊ばないと子供はダメになる」ということですが、この場合も、Jack が素材で、a dull boy が産物だといえます。



Don't **make** a fool of me.

私を馬鹿にしないで



All work and no play **makes** Jack a dull boy.

勉強ばかりして遊ばないと子供はダメになる